



インキュベーションプログラム

フェニクシーは、**社会課題**を解決する事業アイデアと、それに取り組む**起業人材**を育てます

What you do | 住み込み型・起業人材育成プログラム

参加者は、フェニクシー施設「toberu」に4か月居住し、様々な研修や交流を通じて、収益と社会的インパクトを生む事業アイデアを磨きます。

What we offer | イノベーションのための環境

フェニクシーは、事業開発に集中できる場、スタートアップ流スキル、他では得がたいネットワーク、修了生向け「toberuファンド」を提供します。

Where & who | 多様な分野・文化・年代の交わる場

居住兼ワークスペース「toberu」は、多様な研究者・学生・起業家・スポンサー企業社員が異なる視点を持ち寄り、新たな**気づき**を日常的に与え合う**非日常空間**です。



募集期間: 2023/12/20~2024/1/14

募集要項

- 2024年 1月末 一次選考 結果通知
- 2月中旬 二次選考 ピッチ オンライン
- 2月末 採択通知
- 5月8日 toberu 入居
- 5月末頃 Kickoff Meeting
- 9月18日 Final Showcase
- toberu 退居

スポンサー企業枠の参加者の所属企業

- 味の素(株)
- オムロン(株)
- カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)
- 双日(株)
- ダイキン工業(株)
- 東京海上ホールディングス(株)
- 東洋インキ SC ホールディングス(株)
- 日本臓器製薬(株)
- NISSHA(株)
- 日置電機(株)
- 富士フイルム(株)
- (株)三菱ケミカルホールディングス

認知・募集期間 1~2ヵ月

toberu居住期間 4ヵ月

PoC:実証期間 6ヵ月

新規事業化 3~6ヵ月

プログラムサポート全期間

一般公募枠のスポンサー



SK Impact Fund LLC (米国ワシントン DC、代表: 久能祐子) は、利益と社会的インパクトを同時に追求し、社会課題の解決に取り組む起業家の育成を通じて、ユニコーンの創出や ESG 投資を促し、SDGs への貢献につなげる好循環を生み出すことを目指します。



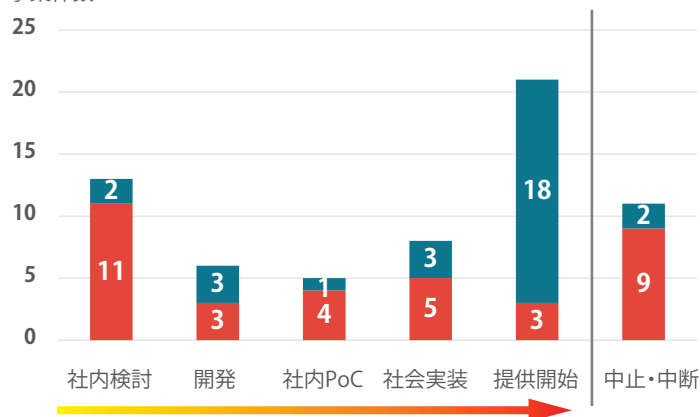
RJ Fund LCC (米国メリーランド州、代表: 上野隆司) は、主に医薬分野における独創的なアイデアと技術を持つ日米の研究者や起業家を支援し、新たな発明と社会的インパクトを生み出すことを目指します。



応募要件

◎ ソーシャルベンチャー設立を目指す・関心のある方(または創業1年未満、売上高1億円以下の起業家) ◎ 20歳以上 ◎ 「toberu」で4ヶ月のインキュベーションプログラムに参加可能な方(帰宅可) ◎ 事業アイデアが独自のものであること ◎ 応募者が事業アイデアについて決定権があること ◎ プログラムを経て起業した場合、株式3%相当を支援元スポンサーに付与可能な方。ストックオプションでも可。▶ 問合せ先: contact@phoenixi.co.jp

事業件数



(1~8期、2023年11月時点)

※「1人で2つの事業」「2人で1つの事業」「2人で1つの法人設立」のケースを含む

一般公募

- 72% (21/29件) が社会実装・提供開始している
- 参加後の法人設立: 33% (11/31人)、10社
- VC・個人投資家からの資金調達: 6社、計2.9億円

スポンサー企業

- 74% (26/35件) が継続している (中止していない)
- 参加後の法人設立: 15% (5/33人)、3社



三田真志郎 | 阪大発ベンチャー eMotto株式会社 創業者・CEO

「挫折しない楽器・ParoTone」、アプリ「eParoTone」の開発・販売

2022年5月からフェニクシー6期に参加し、同年9月に「ParoTone」の有用性（ピアノより5倍習得が速いこと等）を示す論文を英科学誌で発表、「ParoTone」キーボードをeMotto社から販売開始。音ゲー感覚で本格的な演奏ができる同社開発アプリ「eParoTone」と併用する。購入型クラウドファンディングで800万円を480人から集め、完売（2022年11月～2023年1月）。NHK『おはよう関西』『ほっと関西』で特集される（同年3月）。



アンナ・クレシェンコ | 京大発ベンチャー Flora株式会社 創業者・CEO

Femtech big dataによる月経妊活アプリ、企業向けサービス等の開発・提供

2019年11月からフェニクシー2期に参加し（当時法学部2回生）、2020年にFlora株式会社を設立。2021～2022年、月経妊活アプリ「flora app」、女性活躍に向けた企業労務管理アプリ「Flora for Biz」等をリリース。2022年、近畿経済産業局「J-Startup KANSAI」選定企業、京都女性起業家賞「京都府知事賞」（最優秀）に選出。同年11月にtoberuファンドを含め4,000万円を増資し、累計調達7,500万円に。

参加者コメント・構成 (1~8期)

comments + stats

ケイトリン・プーザー | 株式会社Guardian 共同創業者・CEO



「toberuにいると普通は会えないような方々に会え、カジュアルに話す機会に恵まれます。バックグラウンドが多様なので、質問やコメントも様々で事業開発のヒントになりますし、相手に応じた事業紹介にも少しずつ慣れてきました」

阿戸豪 | 京都大学 工学部 地球工学科 3回生 (当時)



「スタートアップ投資最前線で活躍されているVCの方に、1対1で4か月メンタリングして頂け、「今、実際どうなのか」を学びました。最終ピッチ後、ある大企業から協力のお声かけがあり、プロダクト改良につなげていけそうな感触があります」

計	企業	一般	男性	女性	日本人	外国人	ヘルス	環境	well-being	業務支援	食農	教育
64人	33	31	49	15	56	8	20	12	10	9	7	6
	52%	48%	77%	23%	88%	13%	31%	19%	16%	14%	11%	9%



スキル研修中の8期生 (京都大学 経営管理大学院、同産官学連携本部、同医学部附属病院、味の素)



小林いずみ (ANA HD・みずほFG・オムロン社外取締役、フェニクシー共同創業者) からピッチのフィードバックを受ける7期生ら